

平成28年中 京都府内の交通事故

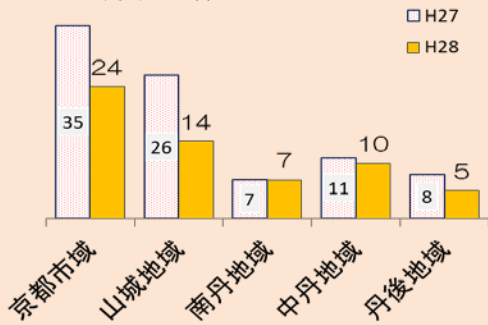
交通死亡事故の特徴

	平成27年	平成28年	前年対比
発生件数 (件)	9,328	8,087	-1,241
死者数 (人)	87	60	-27
負傷者数 (人)	11,262	9,678	-1,584

発生件数、負傷者数ともに昨年に比べ大幅に減少。
死者数は、統計の残る昭和23年以降で最少。

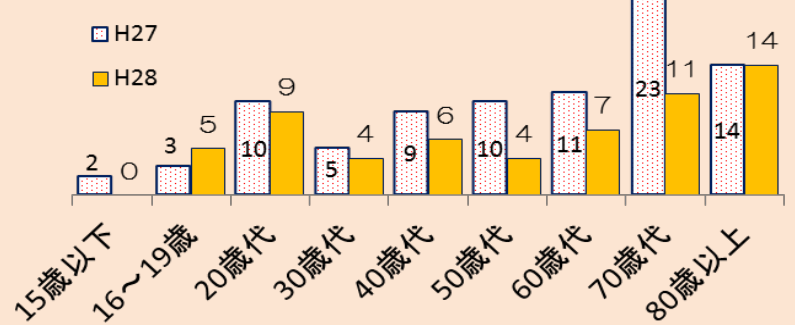
◆山城地域が大幅に減少！ 14人 (-12人)

<地域別死者数>

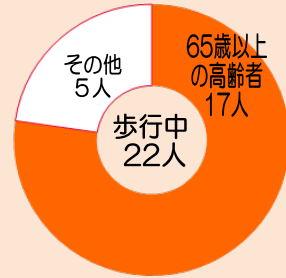


◆70歳代の高齢者が大幅に減少！ 11人 (-12人)

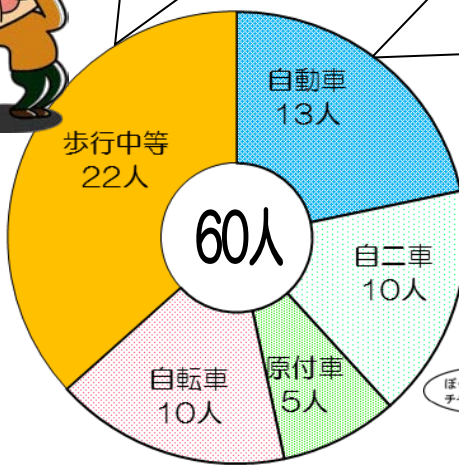
<年齢層別死者数>



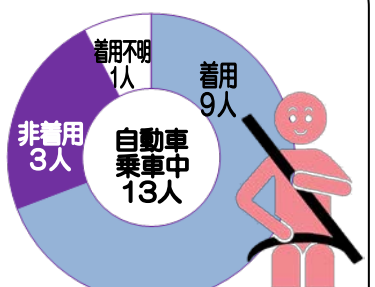
◆歩行中の死者が減少！ 22人 (-13人)



約7割が
道路横断中の交通事故



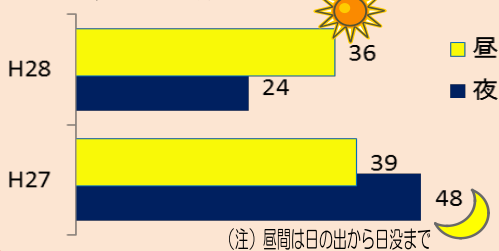
シートベルト着用の有無



非着用のうち1人は、シートベルトを着用していれば生存できた可能性がありました

◆夜間の発生が大幅に減少！

<昼夜別死者数>



交通事故防止のために



<車を運転するときは> シートベルトの着用～助手席、後部座席も必ず着用しましょう～

<バイクを運転するときは> ヘルメットの着用～あごひもを確実に締めましょう～

<自転車を利用するときは> 車両としての自覚～ルールを守って安全運転しましょう～